

足湯「親子の湯」

11月20日、北薩広域公園に足の形をした足湯「親子の湯」がオープンしました。

これは、公園で遊んだ疲れを癒してほしいと、同公園の職員などが作業の合間に手作りしたもので、大と小（親と子）の2つがあります。

当日は、五ツ太鼓の演奏のあと、関係者や多くの来場者がお湯につかり日頃の疲れを癒していました。



来場者に大好評の足湯

キンカンハサミ入れ式

11月30日、さつま農協ハウスキンカン部会主催による平成16年産ハウスキンカンハサミ入れ式が新生地区で開催されました。

今年は、近年にない少雨と高温が続き、果実肥大が心配されましたが、生産者の摘果と灌水の徹底、さらには9月に平年の2.5倍の降雨があつたため、単価の高い2L以上の大玉キンカンに仕上がっています。

生産量は前年比20%増の53トンが予想され、東京・大阪・名古屋を中心に各市場へ出荷されます。



関係者によるハサミ入れ

きららの里まつり

11月28日、第9回きららの里まつりが泊野のきらら公園で開催されました。好天にも恵まれ、緑豊かな澄んだ空気のなか、五ツ太鼓や息の合った踊り、島唄などを参加者は大いに楽しんでいました。

また、毎年恒例の焼き肉やうどん・そばも好評で、参加者は舌鼓を打っていました。



たくさんの人で賑わいました

交通安全キャンペーン

12月6日、年末宮之城農高交通安全キャンペーンが宮之城合同庁舎前の交差点で行われました。

同校の農業クラブ役員や生徒会執行部、生徒会交通委員計33人がドライバ―に交通安全を呼びかけるチラシと自分たちで育てた花の苗（クリサンセマム）を配布しました。



安全運転をお願いします